

ミニマルファブ技術研究組合（略称：ミニマルファブ）の概要

- **設立年月日**：平成24年5月9日
- **理事長**：原田 康之（（株）プレテック 取締役相談役）
- **組合員**：（株）プレテック, リソテックジャパン(株), (株)三明, (株)ピーエムティー, 不二越機械工業(株), フジ・インバック(株), 坂口電熱(株), アイチシステム(株), タツモ(株), (株)フジキン, (株)堀場エステック, (株)デザインネットワーク, サンヨー(株), 大成建設(株), (株)ロジックリサーチ, TOOL (株), 横河ソリューションサービス(株), (株)米倉製作所, 光洋サーモシステム(株), (株)片桐エンジニアリング, 誠南工業(株), SPPテクノロジーズ(株), (国研)産業技術総合研究所（22企業 1国研）
- **事業費**：平成28年度0.44億円（賦課金）
- **事業の概要**：ミニマルファブ（ハーフインチウエハを製造単位とする局所クリーン化超小規模半導体生産システム）の研究開発。

○組合設立の目的

ミニマルファブを速やかに実現するとともに、ミニマルファブを構築するための製造装置、要素機器、ウエハ、設計ツール、製造プロセス等の開発、実証および標準化を行う。

○実用化の方向性

ハーフインチウエハを製造単位とすること、またクリーンルームを不要とすることにより設備投資、運用経費、資源・エネルギー消費を大幅に削減する。さらに、従来の製造システムでは困難な多品種少量生産に柔軟に対応可能とする。

○事業化の目途の時期

製品レベルに達したミニマル製造装置から順次発売し、6年後(H32年度末)にミニマルファブによる集積回路製造を本格的に開始する。

生産システムのスケールダウン



